

第8号

# 鶴見民児協だより

平成31年4月発行 鶴見区民生委員児童委員協議会 会長 神保 修治 鶴見区鶴見中央3-20-1

## 民生委員・児童委員は 地域の“パイプ役”

福祉的なお困りごとのご相談をお受けし、  
関係機関につなぎます

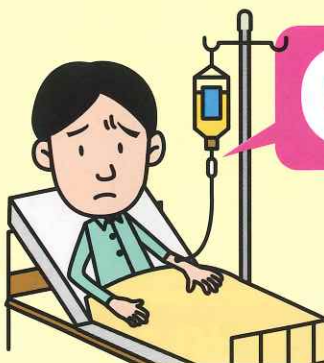


### 例えばこんなご相談があったら…



**Q** 親の介護や老人ホームについて、よく分からないから相談したいんだけど？

**A** それでしたら「地域ケアプラザ」にご相談する  
といいですよ。お近くのケアプラザは〇〇〇  
です。



**Q** 病気で働けなくなってしまった。このままだと  
生活していけない。どうしたらいいのだろう…。

**A** 生活にお困りでしたら、区役所の「生活支援  
課」でご相談されてはいかがでしょうか。お  
早めにお問い合わせされるといいですよ。



**Q** 子育ての悩みを相談できる人が近くにいない…。  
誰か気軽に話せる人がいたらいいのにな。

**A** それなら「わっくんひろば(子育て支援拠点)」、  
「つるみ・ふらっとるーむ(親子の居場所)」が  
おすすめです。その他に、区役所の「こども家  
庭支援課」でもご相談になれますよ。



### ● お問い合わせ先 ●

鶴見区役所 福祉保健課 運営企画係  
電話：510-1791 FAX：510-1792

民生委員・児童委員の任  
務について、次のページ ⇒  
で詳しく紹介しています。

## 民生委員・児童委員って、どんな人？

### ➡ 地域福祉のボランティアです

民生委員・児童委員は、地域福祉のボランティア。地域から選ばれ、皆さんが安心して暮らせるお手伝いをしています。



## どんな活動をしているの？

### ➡ 地域と関係機関をつなげる「身近なパイプ役」です



#### 相談・見守り



- \* 介護、子育てなど、福祉に関するさまざまなご相談をお受けし、関係機関につなげたり、関係機関をご紹介します。
- \* 地域を見守り、福祉的な支援が必要な「気になる方」がいたら、支援につなげています。

#### 高齢者支援



- \* ひとり暮らし高齢者等のお宅を定期的にご訪問する「見守り」の活動を行っています。
- \* 地域で行っている食事会や配食サービス、気軽に参加できるサロンなど、地域の方と一緒に高齢者の支援をしています。

#### こども・子育て支援

- \* 地域で行っている子育て広場の支援をしたり、出産や子育てに悩むママからの相談を受けています。
- \* いじめや虐待への対応について、学校や児童相談所、区役所などと連携しています。



## 地域の皆さまに 支えられて



寺尾第二地区  
民生委員児童委員協議会  
皆川 慈保会長

私は“いつも笑顔で”を心がけて活動しています。高齢者の訪問やサロンでは「お会いできて良かった」と嬉しい気持ちになり、親子の居場所ではお子さんたちの笑顔に元気をいただいています。民生委員・児童委員の活動は、皆さんに支えられているのだなと実感しています。

### 【解説】



民生委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤特別職の地方公務員で、任期は3年です。また、全ての民生委員は児童委員を兼ねています。

そのうち、こどもや子育てを専門に担当する民生委員・児童委員が「主任児童委員」です。

鶴見区では334人の民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しています。

民生委員・児童委員には守秘義務が課されているので、ご安心ください。

## お受けできないご相談

- \* 身の回りの世話をしてほしい…
- \* お金を貸してほしいのですが…
- \* 子供を預かってほしいのですが…
- \* 保証人になってほしいのですが…
- \* 救急車に同乗してほしいのですが…
- \* 近隣トラブルの仲裁をしてほしい…



民生委員・児童委員は、お困りごとを“直接”解決することができません。そのため、こういったご相談はお受けできませんのでご了承ください。

# 地区紹介

鶴見区民生委員児童委員協議会(区民児協)は、17の地区民生委員児童委員協議会(地区民児協)から構成されています。今号では、**市場第二、潮見橋、潮田西部、豊岡、寺尾、上末吉**の6地区をご紹介します。

## 市場第二地区

### —安全・安心で笑顔が見られるまちに—



市場第二地区は、創立140年を超える市場小学校を中心に共に歩んできた下町です。近年は工場等の跡地に大きなマンションや商業施設ができ人口は急増、小学校は分校を建設中です。

生活は便利で活気のある地域ですが、他方車の往来が増え、お年寄りや児童には危険な所も増えています。

#### —地域活動—



- \* 鶴見市場地域ケアプラザ…ゆうづる「夏まつり」
- \* 地区青少年音楽祭(小中学生～社会人)
- \* 障害者地域活動ホーム…もちつき大会、納涼祭
- \* 災害時要援護者安否確認、救護訓練
- \* ひとり暮らし高齢者会食会(各町会、年2回)



\*市場第二地区の皆さん

#### —その他—



- 各町会での餅つき、●花見大会、●さわやか運動、
  - 市場・市場第二運動会、●熊野神社祭礼、
  - 高齢者手芸教室、●男の料理教室、●吹き矢教室 等、
- 地区や町会のイベントに、市場第二地区民児協19名が積極的に活動に参画しています。



\*もちつき大会

## 潮見橋地区

### —地域の絆は出会いから。このまちにずっと住みたい—

7町会からなる潮見橋地区は、鶴見川河口の下町です。主任児童委員を中心とする子育て支援の「ちびっこ広場(0～3歳)」は、すぐそばを鶴見線が走る下野谷町で行なわれ、ママ達の交流の場にもなっています。

また三年前、高齢者にも集いの場を、と「潮見橋ふれあいの集い」が始まりました。各町会と地区社協の協力のもと、下野谷小学校の体育館で年に1回開催しています。地域の方々による歌や手品、フラダンスや大正琴、社交ダンスなど多彩なプログラムが用意され、毎回150名以上の参加があり好評です。「久しぶりに友人に会えてよかった」という声も寄せられています。

地域のつながりは、防災にも大きな役割を果たします。潮見橋地区の15名の民生委員・児童委員、主任児童委員は、これからも地域の絆づくりを支援する様々な活動に取り組んでいきます。

住みやすい  
安心のまちを  
目指して。



\*潮見橋地区の皆さん



\*ちびっこ広場

# 地区紹介

## 潮田西部地区



### — 声かけで「顔が見える・声が聞こえる」活動を —

潮田西部地区では、5町会から5名の民生委員と、2名の主任児童委員が地域の福祉活動に取り組んでいます。

少人数ですが少数精鋭で仲良く活動しています。地域もあまり広域ではなく、昔からの下町風情がまだ残り、歩けば多くの顔見知りにお会いすることも多く、民児協の活動としてもやり易い地域環境です。

毎月の定例会を軸に各研修会への参加、年1回の福祉施設見学会を実施し、知識向上に努めています。

#### 福祉活動として…

- 高齢者世代は地区社協主催の「高齢者昼食会」「一人暮らし高齢者見守り配食事業」など、
- 子育て世代は「おのしおキッズ」などに中心的一かかわり

顔が見える・  
声が聞こえる

福祉活動に取り組んでいます。



\* 潮田西部地区の皆さん



## 豊岡地区



### — 笑顔で元気なまちづくり —

豊岡地区民児協は、民生委員18名、主任児童委員2名の20名からなります。皆で意見を出し合い、決めたら一致団結して実行する、温かくもパワフルなグループです。

一年に2回のペースで開催の「元気づくり講座」も8回目となりました。特に6回目の「認知症サポーター講座」では参加者約80名が認知症サポーターとなり、地域の支え手が一気に増えました。また、昨年2月から毎月第3土曜日に「豊岡ふらっとカフェ」を開いています。地域の認知症の方やそのご家族の他、どなたでもふらっと立ち寄れるところです。会費は100円。お茶を飲みながら何気ない会話を交わして笑ったりちょっと体を動かして気分転換をし、最後は皆で大きな声で歌います。薬剤師さん、歯医者さんからは専門的な助言を受けることもでき、何より地域の各方面のご支援とケアプラザの強力な後押しに感謝です。

笑顔と「また来るね!!」の言葉に元気百倍、次も頑張ろうと思います。



\* 豊岡地区の皆さん



\* 豊岡  
ふらっと  
カフェ



\* 和気  
あいあいの  
講座風景



# 地区紹介

## 寺尾地区

— “感謝と奉仕の気持ち” を合言葉に —



### お楽しみ食事会

年に一度、自治会ごとにミニ講話やゲームをし、会話を楽しみながら一緒に食事をします！



\* 寺尾地区の皆さん

寺尾地区は3つの山にまたがる坂道の多い地域で、7つの自治会町内会から構成されています（東台自治会・中部会・東寺尾北部町内会・ひびき町会・別所自治会・北寺尾東部自治会・獅子ヶ谷自治会）。地区民児協は総勢27名。超ベテラン～新人まで、様々な経験を活かしてチームワークで活動中！！

### コミュニケーション

一人暮らし高齢者の訪問や見守りを行った際には時間の許す限り会話のキャッチボールを楽しんでいます。

### スキルアップ

定例会の時、年3回程度、寺尾ケアプラザのケアマネジャー・保健師・地域活動コーディネーターを招き勉強会を実施。

## 上末吉地区

— 知識とコミュニケーションでまちを守る —

横浜市防災センター  
YOKOHAMA DISASTER RISK REDUCTION LEARNING CENTER

平成30年と聞いて、皆さんは何を思い出しますか。昨年は日本中で地震、台風、集中豪雨と、想像を超えた辛い災害が多く発生しました。災害について正しく知り、さらに体験することは自分の命とともに大切な人を守るために必要です。備えることによって不安を少なくし、緊急時に適切な対応を取れるようにしたいと考えています。

上末吉地区民児協では、6月22日に横浜市防災センターで「防災体験型研修」を受講し、疑似体験を通じて災害について学びました。毎年秋に行われている地域防災拠点の防災訓練では、特に昨年の訓練では地域住民と民生委員・児童委員の一体感が高まり、地区民児協として学んできたことが活かされた、実りある訓練になったと感じています。



\* 上末吉地区の皆さん



\* 毛布で担架作りと搬送訓練

# 研修会の報告

## 児童養護施設 「子供の町」見学

平成30年10月29日(月)

鶴見区民児協の17地区会長や地区副会長で、埼玉県春日部市にある社会福祉法人「子供の町」を見学しました。終戦後まもなく、戦災で親を亡くした孤児たちに憩いと安らぎを与え、家庭と同じ生活をさせたいという願いを込めて作られた「子供の町」。

保育園に通う幼児から高校生まで80人もの子どもたちが生活する施設ですが、身体的・情緒的に多様な問題を抱える子どもたちも多いこと、親に代わって職員が温かい人間関係を深めていることなどを聞き、強く感銘を受けました。

子どもへの虐待がクローズアップされる中、民生委員・児童委員として地域へのどのような関わりが必要となるか、大いに学ぶことができた見学会となりました。



研修旅行に参加された方々

## テーマ別研修会

平成30年9月28日(金)

テーマ別研修には延べ160名の民生委員・児童委員が参加しました。第一部は、開始後3年経過した「生活困窮者自立支援制度」について、相談事例も交えた鶴見区の現状について学びました。

第二部は「児童虐待」についての研修。全国でますます増加する児童虐待について、民生委員・児童委員として、そして地域としてどのように対応していけばいいか…という内容について深く学びました。



## 全体研修会

平成31年3月6日(水)

昨年度2回目の研修は、鶴見区の民生委員・児童委員全員その他、自治会町内会役員の皆さんにもお声がけし、300名超の参加で開催しました。

昨年は全国各地で災害が多発したことから災害をテーマとし、西日本豪雨災害の支援に派遣された区社協職員による講演と区の防災担当職員による「地域防災」の講演で、災害時に重要な自助・共助について、思いを新たにすることができた研修会となりました。



## 編集後記

「鶴見民児協だより」第8号をお届けします。今号は、区内各地区民児協の紹介の他、民生委員・児童委員の活動についても紹介させていただきました。本年は民生委員・児童委員、主任児童委員の一斉改選があります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

(小林政晴)

## 【広報・研修部会員】

小林政晴(部会長)・倉本英子(矢向)・永井恒雄(市場)・森田美佐子(市場第二)・磯田栄治(鶴見中央)・太田則子(潮田中央)・小西賀子(潮田東部)・宇田芙美子(潮見橋)・宮野正司(潮田西部)・木村節子(小野町)・佐々木和子(生麦第一)・山田三夫(生麦第二)・橋爪志江(豊岡)・上原貴美子(寺尾)・中島和代(寺尾第二)・横須賀治夫(駒岡)・小宮山真理子(上末吉)・星範雄(下末吉)

鶴見区 民生委員 検索